

本県教育の目標

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し
協力しあう心を育てる

いばらき教育プラン

基本理念

『活力があり、県民が
日本一幸せな県』
Ⅲ 「新しい人材育成」
茨城県の未来をつくる「人
財」を育て、日本一子供を産
み育てやすい県を目指します

青字はR6・7月と12月実施の児童対象アンケートにおける
「よくあてはまる、まあまああてはまる」の割合の推移

学校教育目標 心豊かに 自ら学び たくましい やまたの子

めざす学校像 明るくあいさつが響く学校 笑顔あふれる学校 地域とともにある学校
めざす児童像 やさしい子 まなぶ子 たくましい子
めざす教師像 子供の気持ちがわかる教師 人間性豊かな教師 明るく積極的な教師

すべての子
どもの可能
性を引き出
す活力ある
学校づくり

組織目標 つなぐ・つなげる・141年目の挑戦

研究テーマ 学びに向かう力の育成

～課題設定・対話・振り返りの学習過程を大切にした授業づくり～

未来に向
かって 高
い志を持
ち たくま
しく生き
ぬく 人づ
くり

青字はR6・7月と12月実施の教員対象アンケートにおける
「よくあてはまる、まあまああてはまる」の割合の推移

古河市教育振興基本計画

「人が育ち文化の息づく
古河(まち)をつくる」

古河市学校教育の目標

○一人一人の個性や能力を
伸ばし確かな学びをはぐくむ
○健やかな体をつくり、
たくましい心を養う
○郷土古河を愛し、
豊かな心をつちかう
↓
子供が主役の笑顔あふれる
学校づくり

やさしい子チーム

- 一人一人が輝く学年・学級経営の充実
 - いじめや不登校が起きにくい学年・学級づくり
 - 一人一人が安心して過ごすことができ、**自己肯定感や有用感を高める**ことのできる「居場所づくり」
 - 特別活動・体験活動の充実により、一人一人が積極的に他者と関わろうとする「絆づくり」
 - 自分にはよいところや得意なことがある 88.4%→87.4%
 - 学校は楽しい 85.6%→86.3%
 - いじめを許さない 86.6%→94.9%
- けじめのある子どもの育成
 - 「あいさつ」、「返事」等の「**凡事徹底**」
 - 道徳における3つの理解(価値・人間・他者)の充実と人権教育の推進 ※人権ロード
 - きまりを守り、友だちと仲良くできる子どもの育成
 - 元気なあいさつをしている 76.1%→91.3%
 - きまりを守って生活している 88.7%→90.6%
 - 友だちと仲良く生活している 92.3%→95.7%
- 組織的な生徒指導体制の整備
 - 学校全体の**生徒指導力の強化**
 - 組織的な未然防止・早期発見・早期対応(解消)
 - 八俣小ナビ・いじめ対策ナビのさらなる活用

重点目標

- 学校は楽しい
目標 90% ※86.3%(R6・12月)
- いじめを許さない
目標 100% ※94.9%(R6・12月)
- 元気なあいさつをしている
目標 95% ※91.3%(R6・12月)

まなぶ子チーム

- 一人一人が自ら学びに向かう授業の実現
 - 研究推進による学び続ける教師 **一点突破**
 - 学級の全員が主体的に授業に参加することができる授業力の向上
 - 学級の全員が安心して授業に取り組むことができる学習規律の確立
 - 授業がわかりやすい 85.6%→90.3%
 - 授業では進んで考えて発表したり、友だちと教え合ったりしている 86.3%→91.3%
 - 授業中、「式・図・言葉」「まず・次に・だから」などを使って自分の考えをわかりやすく伝えている 75.0%→80.5%
- 特別支援教育の充実
 - 学校全体で**特別支援教育のスキルアップ**
 - 自己肯定感や有用感を持たせる指導の充実(支援学級はもちろん、交流学級でも)
 - 個に応じた支援体制の確立
- 家庭学習と読書の充実
 - 「継続は力なり」家庭学習の充実
 - 各学級で目標を定めた読書の充実
 - 毎日、家庭学習に取り組んでいる 63.7%→70.8%
 - 年間50冊を目指して読書している 77.8%→87.0%

重点目標

- 授業がわかりやすい
目標 95% ※90.3%(R6・12月)
- 毎日、家庭学習に取り組んでいる
目標 80% ※70.8%(R6・12月)
- 年間50冊を目指して読書している
目標 90% ※87.0%(R6・12月)

たくましい子チーム

- 安心・安全な学校づくりの推進
 - 全職員の**危機管理能力の向上**
 - 命に関わる、食物アレルギー・感染症等への適切な対処
 - 失敗に学ぶ避難訓練等の充実**
- ねばり強く、たくましい子どもの育成
 - 体力テストにおける課題の克服**
 - 豊富な運動量を確保できる体育の授業づくり
 - 楽しみながら運動できる学校環境の整備
 - 体育や休み時間に元気に運動している 81.0%→91.0%
- 健康・安全教育の充実
 - 学校全体で3つの安全(生活・交通・災害)教育の徹底 **※特に校内でのケガ防止**
 - 保健指導と食育(給食指導・栄養教室)の充実
 - 健康診断の結果に注意して、病院に行ってきたりと治そうとしている 84.2%→88.1%
 - 「早寝・早起き・朝ご飯」を実践している 78.5%→79.4%
 - 交通安全のルールを守っている 84.9%→95.3%
 - 給食では栄養を考えて好き嫌いなく、食べている 66.2%→75.1%

重点目標

- 体育や休み時間に元気に運動している
目標 95% ※91.0%(R6・12月)
- 好き嫌いをせず、食べている
目標 80% ※75.1%(R6・12月)
- 交通安全のルールを守っている
目標 100% ※95.3%(R6・12月)

働き方改革チーム

- 元気で明るい職場環境づくり
 - 温かな同僚性を育む職場環境**の工夫改善
 - 持続可能な学校教育を目指す業務改善の推進
 - 本校は働き方が改善されつつある 92.0%→100%
- 不祥事が起きにくい職場環境づくり
 - 高い組織力が自慢**の職場環境づくり
 - 本校の実情に即した校内コンプラ研修の充実
 - 本校はコンプライアンスを遵守し、不祥事が起きにくい学校である 100%→100%
- 学校運営協議会(コミュニティ・スクール)と地域学校協働活動の発展
 - 地域の思いを反映した学校運営の推進
 - 学習・学校行事ボランティア活動の推進**
※開かれた学校づくりと学校の取組に参画してもらう機会とする。

重点目標

- 超過勤務時間、月45時間以内
目標 100% ※89.6%(R6)
- コンプライアンスを遵守し、不祥事が起きにくい学校である
目標 100% ※100%(R6・12月)